

## 令和元年度 第4回 小平市文化財保護審議会 要録

日 時 : 令和2年2月28日(金) 午後1時30分～午後4時30分

会 場 : 鈴木遺跡資料館展示室

出席者 : 小平市文化財保護審議会委員 会長ほか委員8名(欠席者1名)  
事務局 文化スポーツ課長、文化スポーツ課長補佐、主任 計3名

傍聴者 : なし

### <議 事>

#### 報告事項

(1) 「こだいらの遺跡をあるく」実施報告について

⇒ 委員より特に意見無し

(2) 「第32回多摩郷土誌フェア」実施報告について

⇒ 委員より特に意見無し

(3) 「文化財防火デー」実施報告について

⇒ 委員より特に意見無し

(4) 鈴木遺跡国指定史跡化事業について

【委 員】 本事業で作成を行っている鈴木遺跡総括報告書は一般向けに販売するとのことだが、販売価格はどのくらいになるのか？

【事 務 局】 市の規定により、印刷費を印刷部数で割った額となる予定。

【委 員】 鈴木遺跡総括報告書は、市内の小中学校には配布する予定か？

【事 務 局】 本報告書は考古学研究者向けの専門的な内容なため、小中学生には難解と思われる。令和2年度には、本報告書の概要版パンフレットを製作する予定のため、小中学生にはそちらを配布したいと考えている。

【委 員】 総括報告書の成果をもとに、鈴木遺跡の解説ビデオを製作したらどうか？

【事 務 局】 鈴木遺跡が国史跡に指定されると、史跡活用のための補助金が見えるようになるので、史跡指定後に製作したい。

#### 議 題

(1) 小平市指定有形文化財「海岸寺山門」屋根劣化診断調査について

【委 員】 劣化診断を民間の文化財建造物設計監理会社に依頼すると高額になる。自身の知り合いで元京都府教育委員会文化財保護課建造物担当の方がこうした業務が可能と聞いている。事務局で必要なら相談する。

【委員】 国立市の旧名家の「本田家住宅」の調査・修理を手掛けた担当者は自身の幼少期からの知人である。事務局で必要なら相談する。

【会長】 文化財の修理はどうしても高額になりがちなので、2社以上から見積もりを取ったほうが良い。

(2) その他

●ふるさと村について

【委員】 平成31年度第1回小平市文化財保護審議会の報告事項「ふるさと村事業計画」のところで私が提起した内容について、その後どう対応したか伺いたい。

【事務局】 次の令和2年度第1回審議会でふるさと村の事業計画について小平市文化振興財団の担当者より報告があるので、その際に質問されたい。

<展示視察>

① 文化財特別展「鈴木遺跡の文化層と黒曜石」

⇒ 事務局担当者が解説

② 鈴木遺跡保存管理等用地整備事業

「鈴木遺跡の今そして未来 ～現在の状況と予定を解説するパネル展～」

⇒ 事務局担当者が解説

令和元年度 第4回小平市文化財保護審議会 次第 (進行管理版)

日 時：令和2年2月28日(金) 午後1時30分～

場 所：鈴木遺跡資料館展示室

進行：島田課長

事務局より審議会開始の挨拶

<議 事>

1 会長挨拶

ここで事務局より傍聴人数について報告

ここより進行：大沼会長

2 報告事項

- (1) 「こだいらの遺跡をあるく」実施報告 【資料1】  
説明者：高田 → 期間・人数等結果を簡潔に報告する。
- (2) 「第32回多摩郷土誌フェア」実施報告 【資料2】  
説明者：高田 → 期間・図書売上数等結果を簡潔に報告する。
- (3) 「文化財防火デー」実施報告 【資料3】  
説明者：高田 → 期間・実施場所等を簡潔に報告する。
- (4) 鈴木遺跡国指定史跡化事業について  
説明者：小川課長補佐 → ここまでの経過と今後の見通しを口頭でのみ報告する。

3 議 題

- (1) 小平市指定有形文化財「海岸寺山門」屋根劣化診断調査について 【資料4-1.2】  
説明者：高田 → 診断見積もり依頼業者の選定理由や調査方法、調査費用等について、業者からの見積書をもとに説明  
資料は1：補助要綱、2：見積書
- (2) その他
  - ・ 次回令和2年度第1回審議日程について  
※ 今年度の第1回審議は5月10日(金)に開催  
調 整：高田

※ここまで予定では15：00頃を目途とする。

4 展示視察

- ① 文化財特別展「鈴木遺跡の文化層と黒曜石」 → 小川補佐解説
- ② 鈴木遺跡保存管理等用地整備事業 → 高田解説  
「鈴木遺跡の今そして未来 ～現在の状況と予定を解説するパネル展～」